

常任委員会では、本会議から付託された議案や請願などについて審査を行っています。  
2月定例会での各委員会の主な審査内容を紹介します。

## 総務委員会

### 当 物流拠点構想策定経費

〔質問〕 2024年問題があるなかで、あえて物流拠点を南部地域に作る意味合いは何か。

〔答弁〕 佐賀空港や有明海沿岸道路等、南部地域に集積しつつある交通インフラを活用した輸送の検討をスタートとしている。また、物を動かすだけでなく、産業団地のようなものを含めた構想も可能性として考えている。

〔質問〕 もう少しスピード感を持って現状を認識しながら進めないと、いつまでたってもできないのではないか。

〔答弁〕 来年度は予定地など、より具体的な部分も含め、できるだけ早く構想の策定を進めていきたい。

### 当 プロスポーツ連携事業

〔質問〕 佐賀バルナーズ連携事業について、今後の支援の全体像が見えないがどのように考えているのか。

〔答弁〕 佐賀バルナーズのBプレミアの参入・定着支援について、参入後の支援は現時点では判断できないが、初年度の令和8年度までは令

### 委員会で審査した議案

- 令和6年度一般会計予算(所管分)
- 一般会計補正予算(第11号)(所管分)
- 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の改正
- 手数料条例の改正
- 公民館条例の改正

その他7件



がんばれ! 佐賀バルナーズ!!

和6年度(5000万円)と同程度の支援を行ってきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決または承認すべきものと決定。

## 福祉教育委員会

### 当 こども誰でも通園制度 試行的事業

〔質問〕 認可保育園や、認定こども園などに就園していない3歳未満の子どもの数は。

〔答弁〕 未就園児数は約3千人と把握している。

〔質問〕 未就園児の一時預かり保育事業との違いは何か。

〔答弁〕 未就園児の一時預かり保育は、週3日以内かつ月14日以内での利用になる。利用するには、冠婚葬祭や急な用事などの理由が必要である。こども誰でも通園制度は、月10時間が利用上限となっている。園が受入れ可能であれば、誰でも理由なく利用できる。



親の就労や理由の有無に関係なく、6カ月～3歳未満の子どもの預けられる「こども誰でも通園制度」。市内の教育・保育施設5施設程度、利用定員は全体で20名程度での試行的事業を実施予定です。

### 委員会で審査した議案

- 令和6年度一般会計予算(所管分)
- 一般会計補正予算(第11号)(所管分)
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正
- 学校給食センター設置条例の改正
- 健康保険証の存続を求める請願書
- 国民健康保険税の減額を求める請願

その他11件

### 当 統合型校務支援システム 導入事業

〔質問〕 教職員からは、市町によりシステムが違うので異動したら使いにくくなったとの声を聴く。県内システムの統一に関する協議は行っていないのか。

〔答弁〕 県内市町のシステム担当者の連絡会の中で、どういうシステムを使っているか、統一できないかといった協議は行っている。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決または承認すべきものと決定。また請願2件については、いずれも不採択とすべきものと決定。



# 常任委員会の審査報告

## 経済産業委員会

### 当 スマート農業推進事業

〔質問〕 農業を辞める人が増えれば、農地が荒れ、水源涵養機能が低下し、水害発生の原因となる。離農者が比較的多い中山間地域でこそ、スマート農業を推進し、作業の効率化を図るべきでは。

〔答弁〕 中山間地域の農業が非常に厳しい環境だと十分認識している。中山間地域での機械導入には、補助率のかさ上げや、電波が弱い場所でもドローンの自動飛行が可能となるRTK基地局の導入補助を行い、効率的に農薬散布ができるよう支援していく。



先端技術の活用で、効率的な農業を可能にし、農業経営の安定・強化、地域農業の担い手の育成・確保を

### 当 観光マーケティング事業

〔質問〕 観光アンバサダーの任命に

際し、応募者のプロフィールの属性や投稿内容の分析は行うのか。

〔答弁〕 有名インフルエンサーの活用ではなく、佐賀市を好きな一般の方を中心に佐賀市の魅力を発信してもらおう取り組みであり、属性や投稿内容の分析は行わない。

〔質問〕 本事業の成果指標についてはどのように考えているのか。

〔答弁〕 特定のハッシュタグがついた投稿数を成果指標とし、観光アンバサダー300人、投稿数は3400件を目標に、佐賀市の魅力を発信していきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。

## 委員会で審査した議案

- 令和6年度一般会計予算（所管分）
  - ▶ スマート農業推進事業
  - ▶ 観光マーケティング事業
- 自動車運送事業会計予算
- 一般会計補正予算（第11号）（所管分）
- 自動車運送事業会計補正予算（第2号）
- やまびこの湯条例の改正
- 桜基金条例を廃止する条例

その他2件

## 建設環境委員会

### 当 地域猫不妊去勢手術助成金

〔質問〕 地域猫活動は、手術費用だけでなく餌代も負担になっていると聞く。予算の確保を含めて、制度内容の見直しが必要ではないか。

〔答弁〕 県内の自治体では餌代や捕獲に関する費用を補助するところもあるが、佐賀市ではまだ活動に取り組む団体を増やしていこうとしている段階であり、不妊去勢手術以外の補助については、今後検討する課題だと考えている。



地域猫活動とは、野良猫に不妊去勢手術を施してこれ以上増えないようにし、一代限りの命を全うするまでその地域で衛生的に管理をする活動のことです。手術を受けた猫は、目印として耳先を桜の花びらの形にカットされています。（写真はイメージ）

### 当 空家等対策事業

〔質問〕 令和6年度は危険空家除去費助成事業のほか、空き家利活用相談支援事業など4つの事業が加わっているが、市民への周知方法は。

〔答弁〕 従来の広報に加えて、相談支援事業の委託先となる専門業者を通して周知を図りたい。

〔質問〕 事業拡充に伴い、空家等対策協議会の構成員拡充などの専門的な取り組みの強化が必要だと思いが。

〔答弁〕 協議会にも専門部会の在り方などを相談し、取り組みの強化を進めたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。

## 委員会で審査した議案

- 令和6年度一般会計予算（所管分）
- 一般会計補正予算（第11号）（所管分）
- 三神地区環境事務組合規約の変更
- 市営住宅条例の改正
- 空家空地等の適正管理に関する条例の改正
- 市道路線の認定

その他7件